

USER REPORT

04

株式会社アール・ケア



中腰の姿勢なども多い介護の現場では、ストレッチ性のあるVネックスクラブは好評。「体にフィットするので動きやすい」というご意見をいただいた。女性スタッフから多かった感想は、「乾きやすいので毎日の洗濯が助かる」というもの。素材の速乾性を感じていただいている。

interview

創業25周年のリブランディングに伴い、ユニフォームを導入。

訪問看護や訪問リハビリ、訪問介護、デイサービスやサービス付き高齢者向け住宅を運営する株式会社アール・ケア様。Vネックスクラブをユニフォームとしてご採用いただいた経緯を伺いました。

創業25周年のリブランディングに伴い、「訪問看護事業部」「訪問介護事業部」でユニフォームを導入しました。ユニフォームの導入以前は、「訪問看護事業部」の看護師はうすいピンク系の水玉模様シャツ、セラピストは白衣を着用。「訪問介護事業部」ではユニフォームの設定はなく、個々が自由にジャージ、ポロシャツなどを着ていたそうです。採用された「訪問看護事業部」のユニフォームの色はパープル。当初は抵抗感があったそうですが、ご利用者やそのご家族から「気持ち明るくなる」「目立ってわかりやすい」という声が多く、この色を採用したのは正解だったと考えています。

ユニフォームを着ることで、責任感、誇りが芽生える。

スタッフの皆さんが感じている一番のメリットは、ユニフォームを着用することで職場に一体感が生まれたこと。ロゴの入ったユニフォームによって「会社の看板を背負っている」という責任感や誇り、自らを律するような気持ちが芽生えてきたそうです。スタッフの方からは、「会社が何かを変えたい時にはユニフォームから変えるというのいいのでは？」というお話もいただきました。見た目が変わるという以上の効果を感じていただいているようです。

Message



株式会社アール・ケア
代表取締役 山根 一人

ユニフォームは スタッフのラッピング。 会社の宝を包むものです。

「介護サービス」と位置づけられている私たちの業務はサービス業のひとつ。最大の売り物は「人」ということになります。他業者との差別化を図るためには、人の質を上げていくことが重要です。ユニフォームは、会社の宝である「人」を包むものだと考えています。事業の信頼度アップやPR、社員の意識改革にも一役買っています。

information



株式会社アール・ケア

〒706-0134 岡山県玉野市東高崎25-34

<http://www.rcare.jp/>

岡山県で訪問看護・訪問リハビリ、訪問介護、デイサービス、サービス付き高齢者向け住宅などの介護関連事業を展開。「挑戦はまっ先に。サービスはまっすぐに。」をキャッチフレーズに、介護の世界をよりよいものに変えていく新たなスタンダードを追求しています。